amazon pay

# 新バージョンCV2
# （*API version2）
# 実装説明資料

2021/06/02

アマゾンジャパン合同会社
Amazon Pay事業本部

# 目次

- ✓ CV2の全体像：現バージョン（CV1）からの改善点
- ✓ CV2の実装ポイント
- ✓ その他補足説明事項

# 概要

当章では、以下の観点からCV2の全体像をお伝えします。

・CV1との違い：CV2の主な改善点、CV2のUXフロー(CV2デモサイト)、CV1からの機能変更箇所

・CV2インテグレーションの流れ：CV2のUI/UXとインテグレーションの流れ(例)

・インテグレーション資料：インテグレーションガイド

全体像

# CV2の主な改善点

大きく以下の3点が、CV2の改善点となります。

## ①ITP※へ対応

CV1ではCookie利用のため、ブラウザのセキュリティー強化(ITP)の影響を考慮し、対応が必要

CV2では、Cookieを利用せずに処理を行うため、対応が不要

## ②サイトデザインへの影響が減少

CV1では、ボタンはサイズ４種類からのみ選択

アドレス帳・支払い方法は
ウィジェットを埋め込む実装が必要

CV2では、ボタンの縦横を指定可能

アドレス帳・支払い方法はAmazon側の画面で選択

## ③オーソリのエラー制御が容易に

CV1では、オーソリ処理で複雑な判定制御を事業者様のサイト側で実施が必要

CV2では、Amazon側で制御

サイト側は成功時の遷移先・失敗時の遷移先を指定するだけで導入可能

※ITP（intelligent tracking prevention）とは、広告やアフィリエイトからユーザーのプライバシー保護が主目的のブラウザ機能で、主にユーザー情報の記録・保存ができるCookieの利用制限を強化する方向になっております。

全体像

# CV2のUXフロー(CV2版デモサイト)

次のデモサイトでCV2のUXを確認ください。(CV1開発時のテストアカウントをご利用下さい)

https://d1dzeyz9clfk1h.cloudfront.net/maxo-demo/1page-v2/01.html

Amazon Payで管理する画面

Amazon Payで管理する画面

注文完了

※CV1の場合：ウィジェットを埋め込み

全体像

# CV1からの機能変更箇所

amazon pay

Amazon Payの機能に対する変更点は以下のとおりです。

| 機能 | CV1からの変更有無 | コメント |
|---|---|---|
| ボタン | 変更あり | ボタン表示の実装方法が刷新。お届け先・支払い方法ウィジェット実装は不要。 |
| API | 変更あり | APIの種類・APIの呼び出し方法が刷新。 |
| IPN<br>(インスタント支払通知) | 変更あり | 通知される内容がIDのみとなる。<br>事業者側でGetを用いて本文を取得する形に変更。 |
| セラーセントラル | 変更あり | API認証キーの発行機能が追加。<br>取引管理は、CV2のオブジェクトもCV1に変換され表示される。ステータスなどの読み替えが必要となる。 |
| 購入者用通知メール | 変更あり | オーソリのキャンセル通知が追加される。<br>※CheckoutSession有効期限内にCompleteCheckoutSessionを実施されなければ、送付される。 |
| 購入者用マイページ | 変更なし | – |

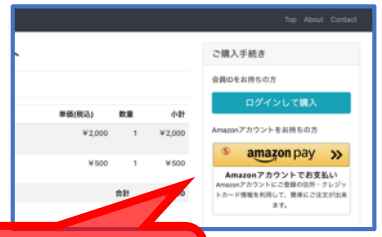
全体像

# CV2版UI/UXとインテグレーションの流れ(例)

amazon pay

カート画面 | 注文情報入力/確認 | 注文確定 | 配送

フロント



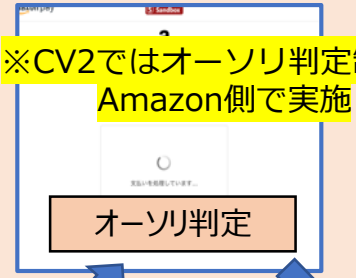
①ボタンの追加
(JavaScript)

※CV2ではウィジェット組み込みが不要に

**Amazon側**

ログイン

住所・支払い方法選択



※CV2ではオーソリ判定制御は
Amazon側で実施

オーソリ判定

注文完了

※ログイン画面への遷移は
リダイレクト方式(画面遷移)で統一

サーバ
サイド

与信処理

※処理結果を元に、成功時の遷移先・失敗時の遷移先を指定する

売上請求処理

②APIコールの追加
+
オーソリ判定ページへのリダイレクト

③ APIコールの追加

④ APIコールの追加

全体像

# インテグレーションガイド

amazon pay

- ✓ CV2を導入する事業者様向けに、実装手順を記載した「インテグレーションガイド」及び「APIリファレンス」を提供しております。
  https://developer.amazon.com/ja/docs/amazon-pay/intro.html
  - ・本ページでは、**デモサイト、設計例**も公開しております。
  - ・本ページから、**SDK、サンプルコード(PHP、Java、.NET、Node.js、Ruby)**をダウンロードしてご利用ください。
    提供SDKは以下の通りです
    - PHP →PHP 5.5以上
    - Java → Java1.8以上
    - .NET →.Net Core 2.0 or .Net Framework 3.5
    - Node.js →Node 8.0以上
    - Ruby →Ruby 2.3.0 以上
- ✓ CV2のFAQも順次追加しておりますので、ぜひご活用ください。
  http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/index.html

FAQ例：
- ・本番環境へ切り替えるために必要なことを知りたいです。
- ・アカウント情報として何が取得できますか？
- ・再オーソリの処理方法を教えてください。

# 概要

CV2では、ボタンの表示方法・APIの全てが刷新されます。

当章では、前章の概要を踏まえて、実装を進める上でのポイントをまとめます。

・APIの呼び出し方：キーの発行

・CV2APIのオブジェクトの概念：オブジェクト一覧とリレーション、オブジェクト状態遷移

・CV2実装における処理フロー：処理フロー：注文確定、処理フロー：売上請求、処理フロー：取り消し

・CV2実装における留意点：実装後のチェック項目

CV2実装

# キーの発行

実装いただくにあたって、最初にキーの発行が必要です。

[キー発行の手順]

1.セラーセントラルにアクセス

2.Amazon Pay(テスト環境) →インテグレーション タブ→インテグレーションセントラル　にアクセス

3.チャネルで「ウェブサイトまたはモバイル」を選択→「自社開発」と「CV2」を選択し、手順を見る を押下

※ご利用のソリューションプロバイダが選択肢にある場合は、そちらをご選択下さい。

4.キーペアの作成　ボタンより、PublicKeyIdとPrivate Keyを作成・取得する　注：Private Keyは紛失や漏洩のないようお取り扱い下さい。

(PublicKeyIdとPrivate Keyは、API呼び出しを行う為に必要となります)

詳細は下記FAQをご覧ください。

http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-59

CV2実装

# オブジェクト一覧とリレーション

amazon pay

注文確定まで

## Checkout Session

- checkoutSessionId
- 購入フローを完了させる為のURLs
- chargePermissionの情報
- chargeIdの情報

24時間有効

※各オブジェクトに有効期限があります。

注文確定後

## Charge Permission

- chargePermissionId
  →Charge(Authorize/Capture)で必要
- ステータス
- 購入者
- 金額

180日間有効

Charge

1 — 25

## Charge

- chargeId
  →Refundで必要
- ステータス
- オーソリ金額
- 請求金額

オーソリ
30日間有効

Refund

1 — 10

## Refund

- refundId
- ステータス
- 返金金額

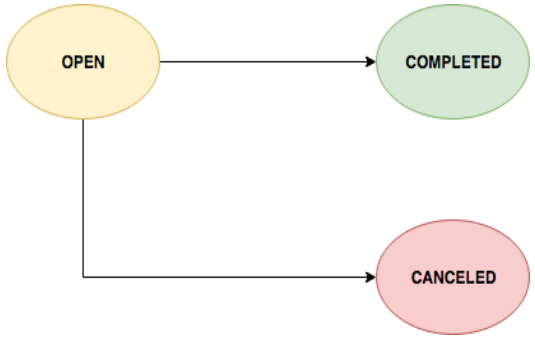
無期限

※ChargePermissionの購入者情報については、
30日間のみ、APIで取得可能です。

# オブジェクト状態遷移

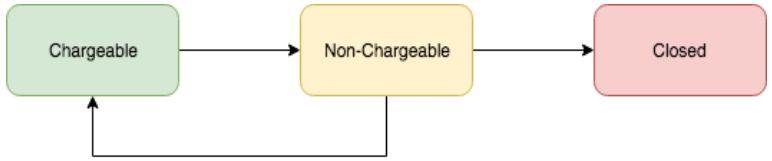
amazon pay

## Checkout Session

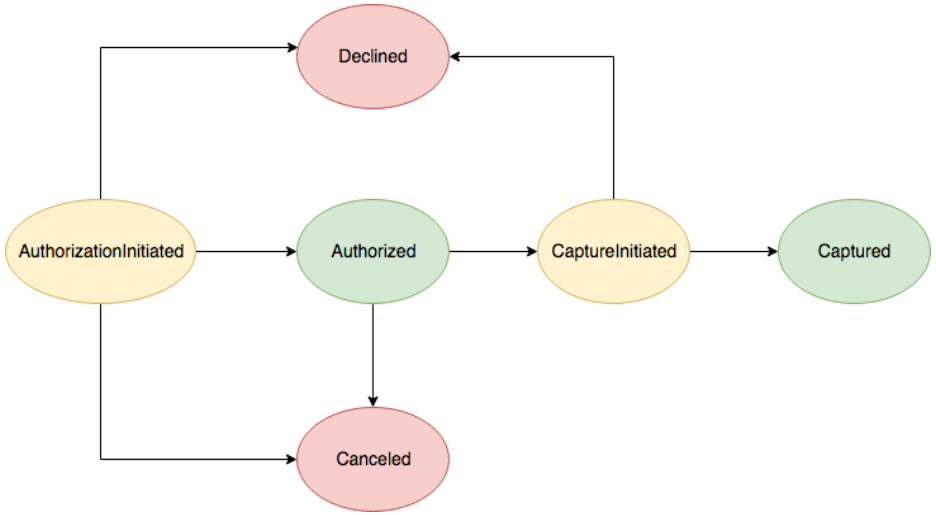



※API呼び出し、有効期限到達などによって各オブジェクトは状態遷移します。

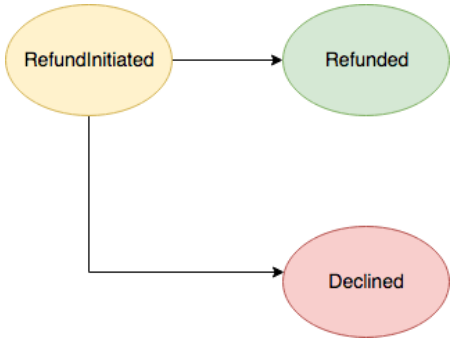
## Charge Permission




## Charge



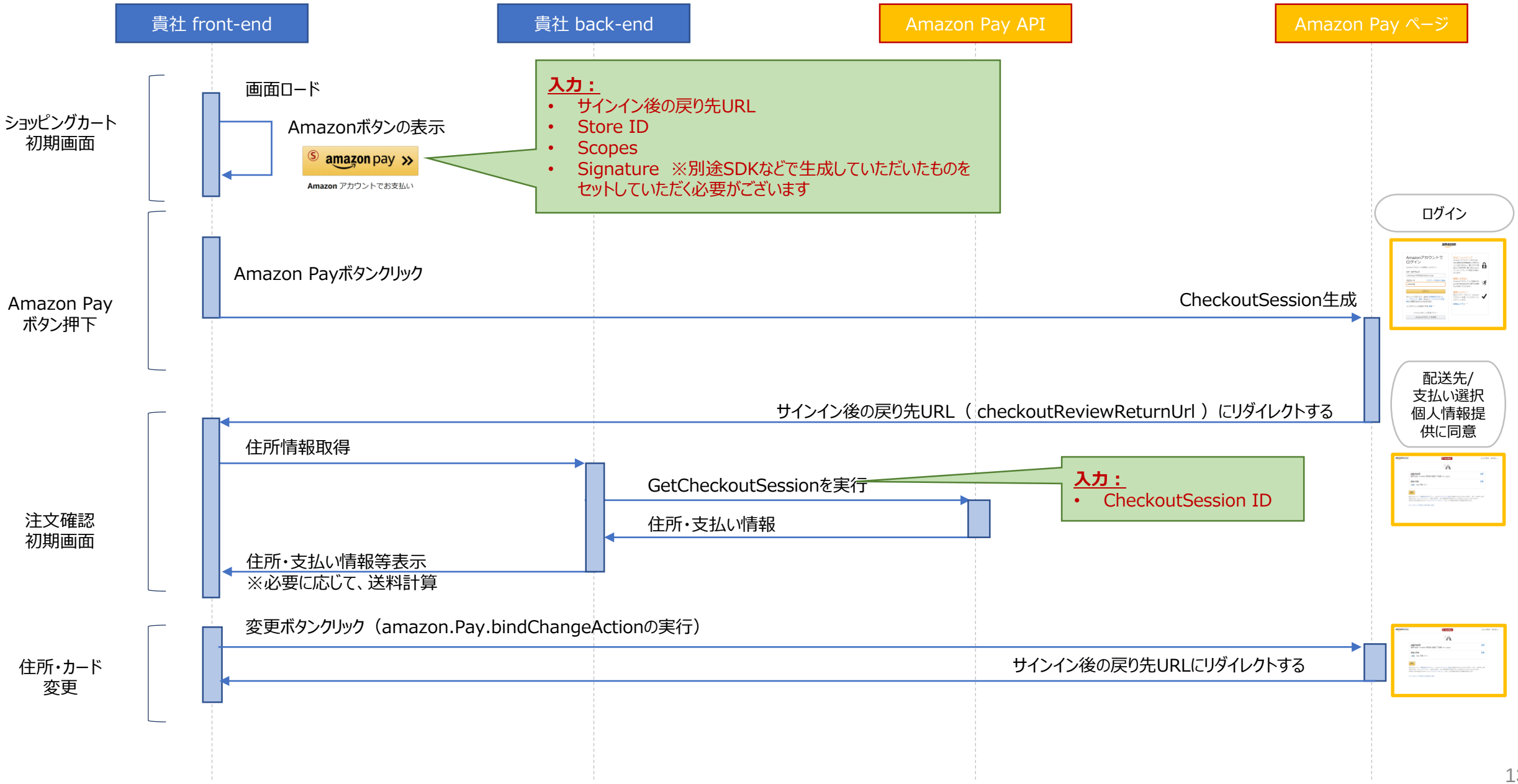

## Refund



CV2実装

# 処理フロー：注文確定1

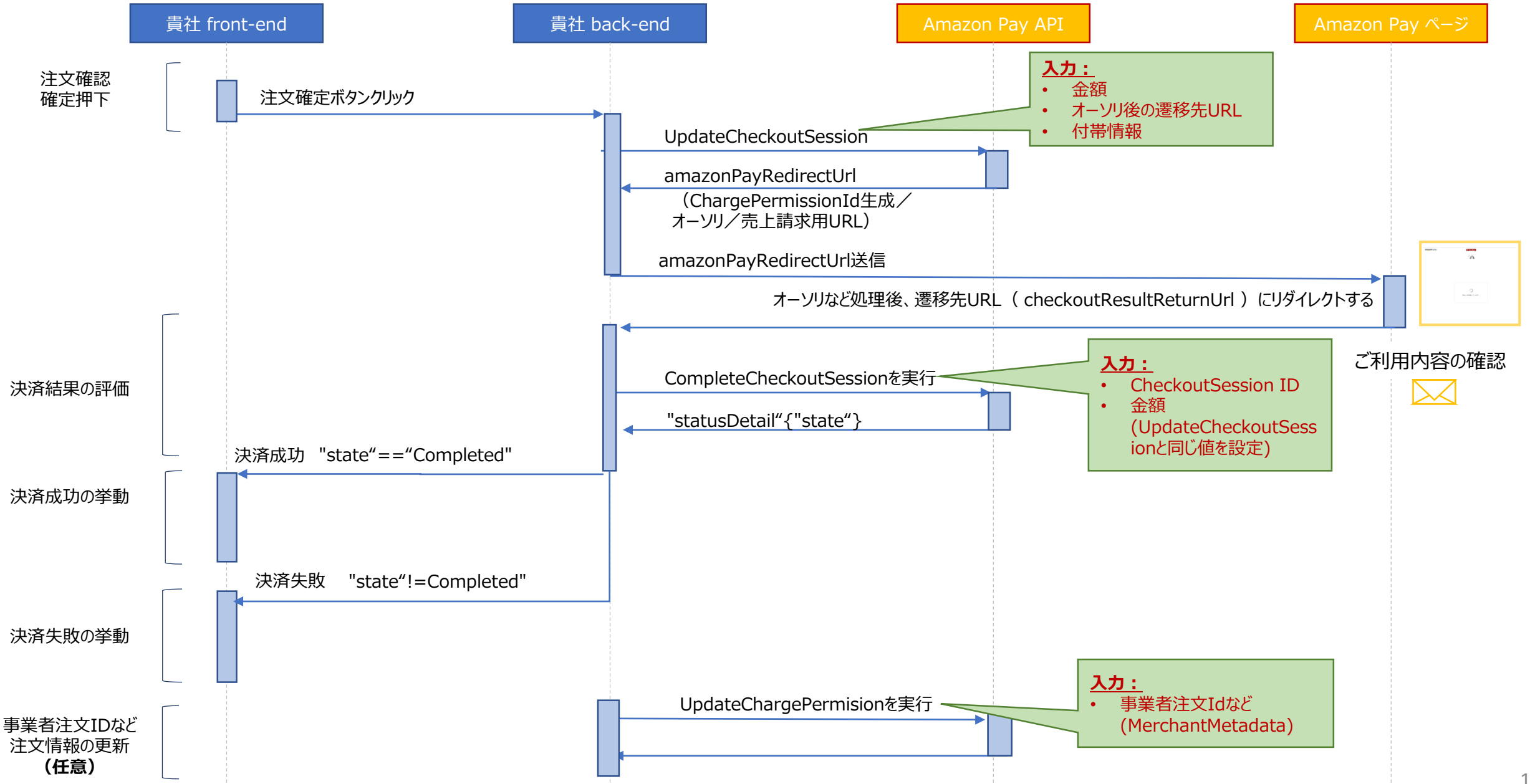
※HTTPステータスコード 2xx 正常系 ベースの処理フローでの記載です。
その他のケースに関してはインテグレーションガイドを参照の上、エラーハンドリングなどの制御を行って下さい。



CV2実装

# 処理フロー：注文確定2

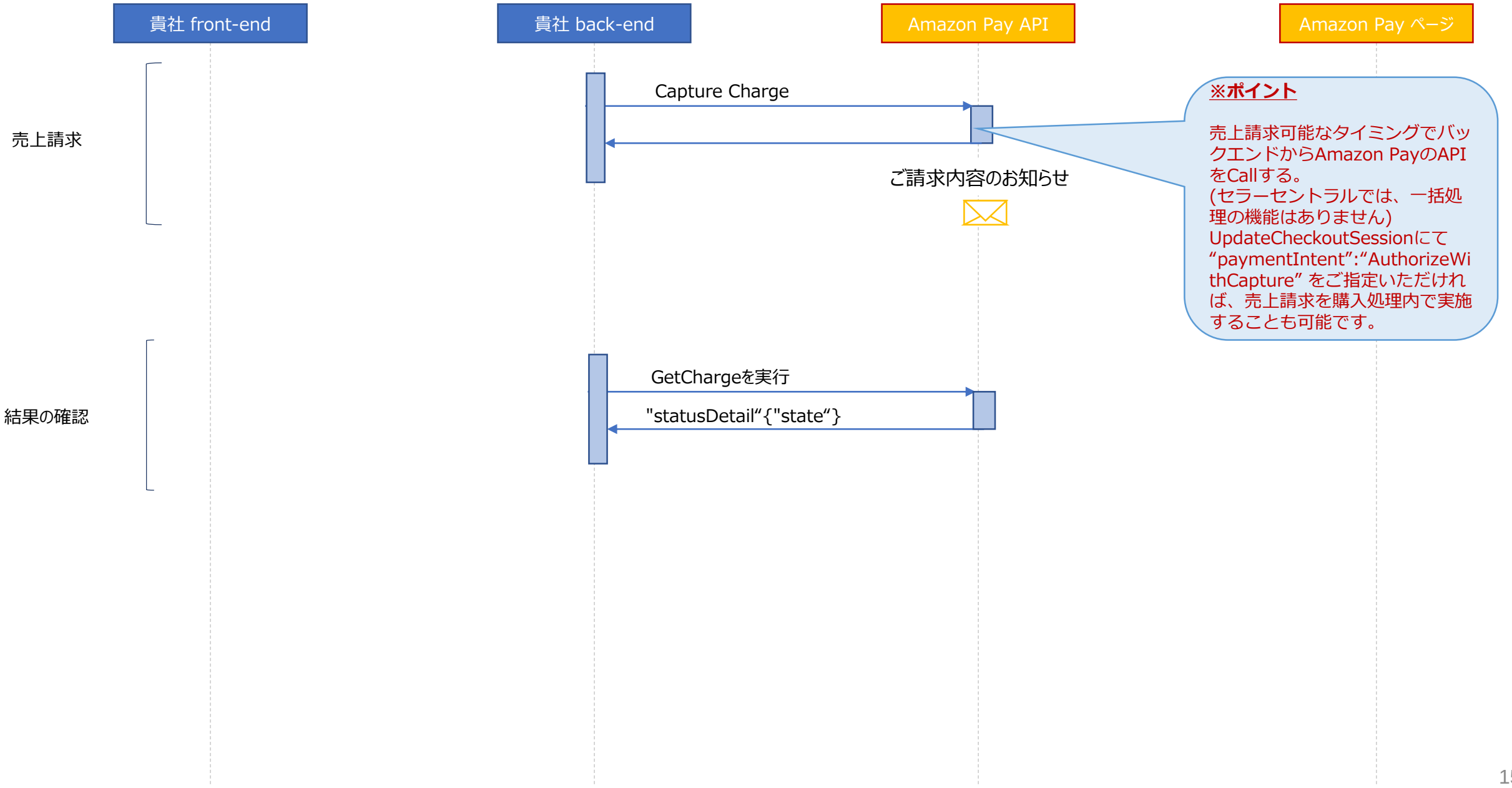
※HTTPステータスコード 2xx 正常系 ベースの処理フローでの記載です。
その他のケースに関してはインテグレーションガイドを参照の上、エラーハンドリングなどの制御を行って下さい。



CV2実装

# 処理フロー：売上請求

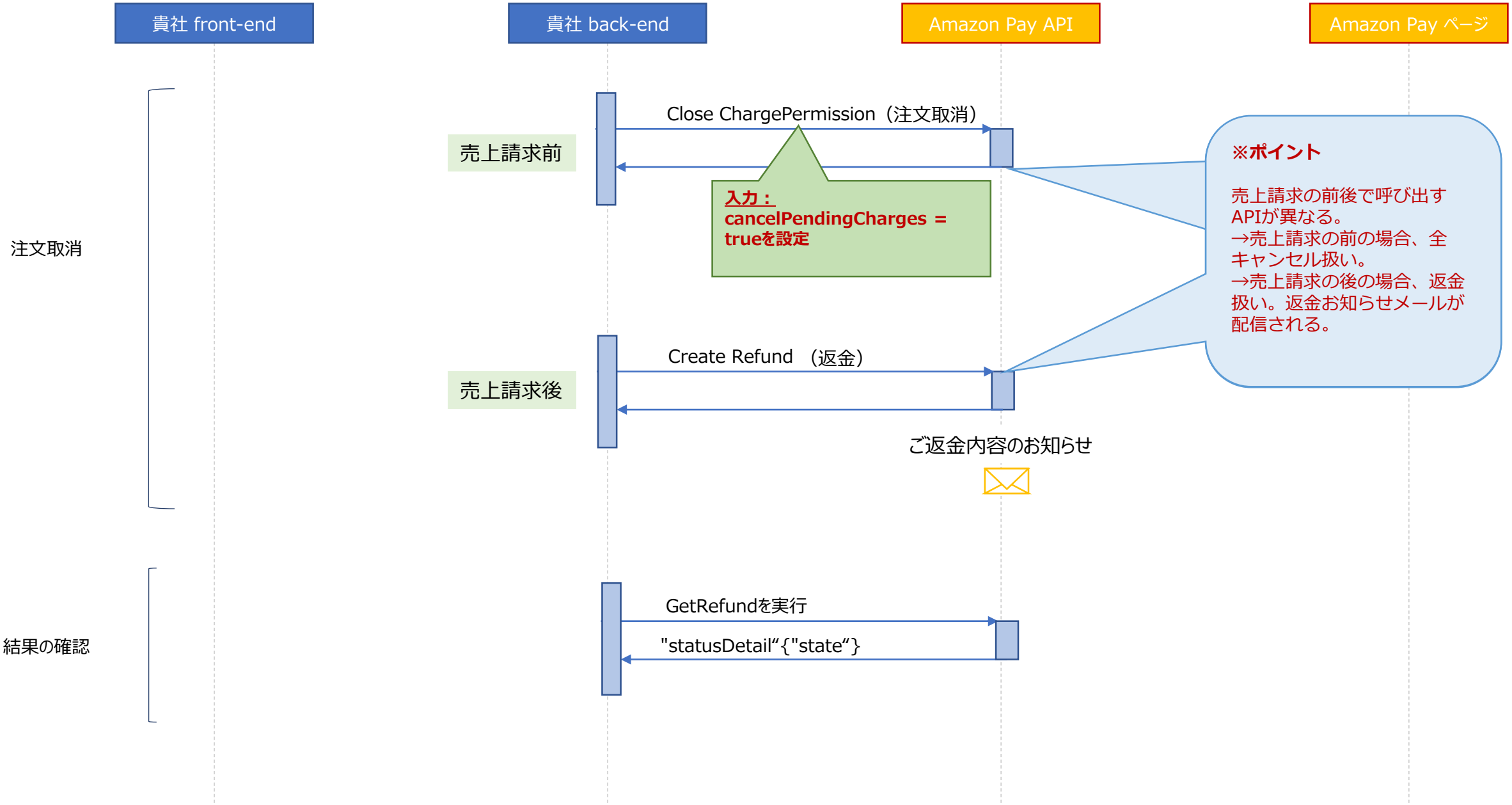
※HTTPステータスコード 2xx 正常系 ベースの処理フローでの記載です。
その他のケースに関してはインテグレーションガイドを参照の上、エラーハンドリングなどの制御を行って下さい。



CV2実装

# 処理フロー：注文取消

※HTTPステータスコード 2xx 正常系 ベースの処理フローでの記載です。
その他のケースに関してはインテグレーションガイドを参照の上、エラーハンドリングなどの制御を行って下さい。



CV2実装

# 実装後のチェック項目

| # | 確認内容 |
|---|---|
| 1 | 確認画面において、住所、お支払い方法をShippingAddress、PaymentDescriptorを用いて表示しているか。 |
| 2 | 確認画面において、住所、お支払い方法に対してそれぞれ、「住所変更」ボタン・「お支払い方法変更」ボタンを配置しているか。 |
| 3 | Amazonログイン後に、他の決済方法が表示され、購入者が混乱するようなフローになっていないか。 |
| 4 | オーソリエラーのシュミレーションカードを用いて、エラー時のハンドリングができている事を確認しているか。<br>(正常終了(CheckOutSession＝Completed)とそれ以外(CheckOutSession≠Completed)のフローに対して、ハンドリングができているか。) |
| 5 | 商品の発送が伴う商材の場合、配送先住所がセラーセントラルに保存されているか。また、配送先住所とセラーセントラルに保存された住所に差異はないか。<br>(マーケットプレイス保証への考慮がなされているか) |
| 6 | Amazon Payが保持している可能性のある名前・住所の形式への考慮がされており、正しく処理されているか。<br>（左記FAQの住所パターンの確認：http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-8） |
| 7 | 対応ブラウザに全て対応しているか。 |
| 8 | Private Keyが外部から参照可能な場所に保存されていないか。 |
| 9 | バックオフィスシステムから、再オーソリ・Capture・Refundのオペレーションが問題なく行えるか。 |
| 10 | Amazon発行メールに記載の各パラメータが適切に設定されているか。 |
| 11 | Amazon ID/PWが漏洩する作りになっていないか。 |
| 12 | ChargePermissionID、ChargeIDを事業者側のシステムに保存するような仕組みとなっているか。 |
| 13 | 配送先情報などの顧客情報が必要な場合は、DBに格納する実装になっているか。(ChargePermissionIDの顧客情報に関する項目は30日を超えると取得できない為) |
| 14 | CheckoutSessionが有効期限切れになるケースがあるか。ある場合、エラーハンドルしているか。(CheckoutSessionの有効期限：24時間) |
| 15 | 注文ボタン連打で複数注文されることはないか。 |

補足説明事項

# その他の機能、よくある質問について

当章では、CV2実装の補足として以下3点について説明します。

・その他の機能：アカウント項目、セラーセントラル、配信メール

・アドバンスド機能： 1取引でタイミングの異なる売上請求、ログイン連携、
増額(追加請求)・減額、受注から180日を超える売上請求、
今すぐ支払うフロー(Additional Payment button機能)

・ CV2導入検討段階でよくある質問

Amazon Pay
仕様

# アカウント項目

CV1と同様に購入者情報、アドレス帳(shippingAddress)に加えて、請求先住所(billingAddress)もご利用いただけます。

※アカウント情報を取得するには、適切なスコープを設定する必要があります。

| # | 区分 | 項目名 | 概要 | 例 |
|---|---|---|---|---|
| 購入者情報 | buyer | buyerId | 購入者ID | amzn1.account.AEVQ6JHTOEK22F24YJM6XOXXXXX |
| | | name | 名前 | 鈴木一郎　※姓名で分かれません |
| | | email | メールアドレス | amazon@example.com |
| | | phoneNumber | 電話番号 | 0312345678 ※ハイフン有無どちらもあります |
| アドレス帳 | shippingAddress | countryCode | 国コード | JP |
| | | stateOrRegion | 都道府県 | 東京都 |
| | | city | | ※Amazon.co.jpでは存在しない項目（SANDBOX、US/EUでは有） |
| | | county | | ※Amazon.co.jpでは存在しない項目（US/EUでは有） |
| | | district | | ※Amazon.co.jpでは存在しない項目（US/EUでは有） |
| | | addressLine1 | 住所１,住所２,住所３ | 目黒区下目黒1-8-1<br>アルコタワー<br>アマゾンジャパン合同会社<br><br>※AddressLine1～3に何を登録しているかはご登録者様次第 |
| | | addressLine2 | | |
| | | addressLine3 | | |
| | | postalCode | 郵便番号 | 153-0064　※ハイフン有無どちらもあります |
| | | name | 名前 | 鈴木太郎　※姓名で分かれません |
| | | phoneNumber | 電話番号 | 08012345678 ※ハイフン有無どちらもあります |

Amazon Pay
仕様

# アカウント項目2

| # | 区分 | 項目名 | 概要 | 例 |
|---|---|---|---|---|
| 請求先住所 | billingAddress | countryCode | 国コード | JP |
| | | stateOrRegion | 都道府県 | 東京都 |
| | | city | | ※Amazon.co.jpでは存在しない項目（SANDBOX、US/EUでは有） |
| | | county | | ※Amazon.co.jpでは存在しない項目（US/EUでは有） |
| | | district | | ※Amazon.co.jpでは存在しない項目（US/EUでは有） |
| | | addressLine1 | 住所１,住所２,住所３ | 目黒区下目黒1-8-1<br>アルコタワー<br>アマゾンジャパン合同会社<br><br>※AddressLine1～3に何を登録しているかはご登録者様次第 |
| | | addressLine2 | | |
| | | addressLine3 | | |
| | | postalCode | 郵便番号 | 153-0064　※ハイフン有無どちらもあります |
| | | name | 名前 | 鈴木太郎　※姓名で分かれません |
| | | phoneNumber | 電話番号 | 08012345678 ※ハイフン有無どちらもあります |

- ✓ フリガナ・生年月日・性別は保持しておらず提供不可
- ✓ カード情報(カードブランド・下４桁など)も提供不可
- ✓ ギフト券のみを選択された場合、請求先住所は連携されない

アカウント情報に関する詳細は下記FAQをご覧ください。
http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-8

補足説明事項

# セラーセントラル(CV1と変わらず)

amazon pay

セラーセントラルの操作方法及び表示文言にCV1から変更はありません。

ECサイトで保持しているCV2のオブジェクト・ステータスの情報とセラーセントラルの表示情報とを突き合わせる等の場合、セラーセントラル上の表示の読み替えが必要です。

※詳細は http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-28

売上請求、返金等が取引単位で実行可能(CV1と変わらず)

補足説明事項

# Amazonからの配信メール(CV1から追加あり)

Amazonからの購入者に配信されるメールについては
CV1から１種類の追加があります。
(※各メールの配信タイミングは、前章の処理フローを参照してください)

<u>追加された配信パターン：</u>

CompleteCheckoutSessionを実施しない場合に、 取得したオーソリ・売上請求のキャンセルを通知するメールの配信が追加されました。

Amazon Payから配信されるメールの詳細は下記FAQをご覧ください。

http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-139

amazon pay

お支払いがキャンセルされました

[redacted]様
への支払いはキャンセルされました。

システムエラーのため、販売者は注文を受け取りませんでした。 **請求されません**この注文の￥33。アカウントから保留中の請求が削除されていない場合30日以内に、お問い合わせください。

それでも購入を完了したい場合は、disp_apa2devoのウェブサイトに戻って再度注文する必要があります。

Amazon Payをご利用いただきありがとうございます。

**概要**

キャンセル日時
2020年2月29日 8:10:23 JST

キャンセルされた金額
￥33

お支払い方法
Visa **9198

サポート

注文の詳細は、https://pay.amazon.com/jp/ ページ上部より、Amazon Pay にサインインをクリックしてご確認ください。

ご注文状況や請求内容に関するお問い合わせはshizen[redacted].jp)にお問い合わせください。

ご注文に関するトラブルは、購入者向けAmazonマーケットプレイス保証の対象になる可能性があります。

補足説明事項

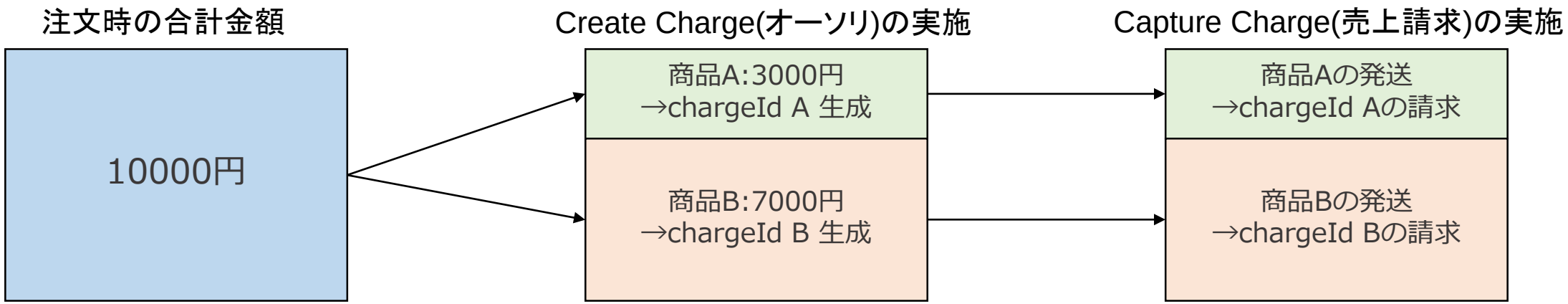
# 1取引でタイミングの異なる売上請求

1取引の中で、発送・請求タイミングの異なる注文を扱う場合に、売上請求を分けて実施することが可能です。

Charge(オーソリ)を分けて取得することで、それぞれのchargeIdに対して売上請求を実施することが可能です。
分割は最大25件まで行うことが可能です。

処理の詳細な手順は下記FAQをご覧下さい。
http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-49

例：3000円の商品Aと7000円の商品Bの計10000円の取引があり、それぞれのタイミングを分けて請求する。



補足説明事項

# ログイン連携(SignIn機能)

マイページへログインなどに、Amazonアカウントでログインする為のボタンをご利用頂けます。

SignIn機能を用いて、ユーザー(ご購入者)の識別※を行って頂くことが可能です。

※ユーザーのログインに伴い、ユーザーごとのユニークなID(BuyerId)を渡すことができますので、事業社様側で保持している会員番号と紐付けなどを行って頂けます。

また、住所情報は会員登録の補助などにご利用頂くことが可能です。

Amazonでログインボタンの配置 → BuyerTokenを取得 → BuyerTokenを元にAPIでユーザー情報を取得

- BuyerId
- 氏名
- Eメールアドレス
- 郵便番号
- 国コード
- 住所
- 請求先住所
- 電話番号

※取得できる情報は設定したスコープによって変わります

下記FAQも合わせてご確認下さい。
http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-50

補足説明事項

# (補足) SignIn機能の活用例

✓ 貴社会員番号とAmazonアカウントでサインイン後の取得可能なユーザIDを紐付けられるよう
DBへのカラム・またはテーブル追加を行って頂く必要がございます。

BuyerID:amzn1.account.001
Name:Amazon Taro
Email:taro@amazon.co.jp

| UserId | Name | Email | Password | Amazon BuyerId |
|---|---|---|---|---|
| 1 | Amazon Taro | taro@amazon.co.jp | ******** | amzn1.account.001 |
| 2 | Amazon Jiro | jiro@amazon.co.jp | ******** | Null |
| 3 | Amazon Saburo | suburo@amazon.co.jp | ******** | Null |

補足説明事項

# 増額(追加請求)・減額の処理方法

## 増額の処理方法：

Amazon Payのボタンrender時に、下記設定をすることで増額(追加請求)のオーソリを行うことができます。増額可能な金額は、70000円かUpdateCheckoutSessionで指定した金額の900%の高い方となります。

増額(追加請求)する必要がある場合には、下記設定をしてください。

paymentDetails.allowOvercharge = true

※ボタンRender時に当項目を設定していない場合は増額(追加請求)のご対応は頂けません。

## 減額の処理方法：

減額後の金額で売上請求することで処理することができます。また減額下限値は1円となります。

処理の詳細な手順は下記FAQをご覧下さい。

http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-12

補足説明事項

# 受注から180日を超える売上請求

amazon pay

Amazon PayのChargePermissionの有効期限は、通常生成されてから180日です。
しかし、下記設定を行うことで13ヶ月に延長することが可能です。有効期限の延長が必要な場合にご利用下さい。

Amazon Payのボタンレンダー時に、下記設定をすることでChargePermissionの有効期限を延長することができます。
paymentDetails.extendExpiration = true

※ボタンレンダー時に当項目を設定していない場合、後からChargePermissionの有効期限を延長することはできません。

処理の詳細な手順は下記FAQをご覧下さい。
http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-48

補足説明事項

# 今すぐ支払うフロー (AdditinalPaymentButton(APB)機能)

AdditinalPaymentButton(APB)機能をご利用いただくと、決済手段の一つとしてAmazon Payをご利用頂けます。

APB機能では、通常のAmazon Pay機能とは異なり、注文確認画面を挟まずに、Amazon Pay で管理する画面からスムーズに支払い完了のフローを構築することができます。

Onetime(都度支払い)の場合、配送の伴う商材・デジタル商材ともに、この機能をご利用頂くことが可能です。

ただし、配送の伴う商材でAPB機能を用いた場合は、Amazonアカウントの住所をご利用頂くことができません。事業者様のサイトに入力された住所情報を決済時にAmazon Payにご連携いただく形となります。

APBを用いた時の大まかなフローとインテグレーションの流れについては、次ページをご参照ください。

当機能をご利用頂く際の具体的な設定値などについては、下記FAQをご確認下さい。
http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-66

補足説明事項

# CV2 APB機能UXとインテグレーションの流れ

amazon pay

カート画面 → 注文情報入力/確認 → 支払い方法選択/オーソリ取得 → 注文確定 → 配送

フロント

①ボタンの追加
(JavaScript)

(購入者が入力した住所情報)
＋
金額

**Amazon側**

ログイン

(連携された住所表示)
支払い方法選択
決済金額表示

オーソリ判定

注文完了

サーバ
サイド

与信処理

※処理結果を元に、成功時の遷移先・失敗時の遷移先を指定する

②APIコールの追加

売上請求

③APIコールの追加

補足説明事項

# CV2導入検討段階でよくある質問

amazon pay

| Q： | A： |
| --- | --- |
| CV1とCV2の併用は可能ですか？ | CV1で作成したOrderReference/Authorization/Captureオブジェクトを、CV2のAPIでオーソリする/売上請求する/返金することが可能です。<br><br>詳細は、以下のFAQをご確認ください<br>http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-16 |
| CV2の場合にデータベース等に保管が必要な情報は何ですか？ | 取引の特定・API呼び出しに必要な ChargePermissionId(Amazon Payの注文ID)、ChargeId(オーソリ/売上請求の取引ID)、RefundId(返金の取引ID) 、及び BuyerId(購入者固有のID) を保管しておくことを推奨します。<br><br>なお、住所などの購入者情報は、Get ChargePermitionにて30日間のみ確認できます。購入者情報を利用される場合は、データベースに保管してください。<br><br>詳細は、以下のFAQをご確認ください<br>http://amazonpay-integration.amazon.co.jp/amazonpay-faq-v2/detail.html?id=QA-19 |

# ご注意事項

- 本資料に含まれている情報は、弊社の秘密情報を含んでいます。本資料に記載された情報の第三者への共有、その他の使用は禁止されていることをご了承ください。
- 本資料に記載の内容は2020年7月20日現在のものであり、これは弊社において予告なく変更等する場合があります。あらかじめご了承ください。
- Amazon、Amazon.co.jp、Amazon PayおよびそれらのロゴはAmazon.com, Inc.またはその関連会社の商標です。無断転載・改変・複製等の一切の行為を禁止します。